

なめらかな声の芯 × メリハリのある強弱

VOICE PORTRAIT / 声の肖像

あなたの声は、透けた芯の内側に火を灯している。

VOICE COLOR / 響弱

VOICE ATTRIBUTES

晶核 × 燐火

主 71 | 副 67 | 双核召喚

CONTRACTED FAMILIAR

◆◇^{べにはり}紅玻璃サラマンダー

強弱の火を透明な芯へ閉じ込め、焦点だけを赤くする。

双核召喚 | 魔力値は当店独自の0-100尺度で各属性を個別換算。上位の《晶核》と《燐火》から召喚された。

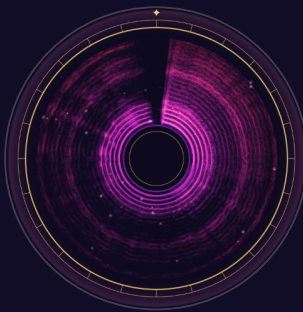
OBSERVATION → MAGIC → FAMILIAR

【音高安定幅 ± 14.9 cent → 晶核 71】 + 【強弱 ± 3.4 dB → 燐火 67】 → 紅玻璃サラマンダー

READING SIGIL



VOWEL SIGIL



CONTRACTED FORM



声紋の顕れ

今回の朗読では、声の中心は221 Hz（A3付近）。高低は6.2半音、文の中でほどよく動きます。

180 msで見た強弱の幅は ± 3.4 dBで、強い箇所の輪郭がはっきり現れます。間を除いた速さは1秒に6.9モーラで、止まりすぎずに進む速さです。200 ms以上の間は全体の21%で、意味の節目に間を置きます。

響きの重心は1216 Hz（0-8 kHzで算出）。音の成分は低中域側へ強くまとまっています。持続母音では、高さの細かな揺れは小さく揃っています。強さの動きが表面に現れました。

全体として、A3付近を中心に高低がはっきり動き、響きは低中域側へまとまる声です。

使い魔の特徴

透明な紅玻璃の身体に、外へ漏れない炎を背骨のように封じた小さなサラマンダー。外側は冷たいまま、炎は必要な一点まで体内を走り、そこで結晶になります。頑固で誇り高く、気に入った一語の上から決して動きません。強弱の山を内側へ運び、文の中心に選んだ一点だけを白金色へ変えます。

召喚の由来

持続母音で保たれた高さや強さの揃いが《晶核》を、 ± 3.4 dBの強弱と6.9モーラ/秒の調音速度が《燐火》を呼びました。強弱の火が揃った芯へ閉じ込められ、《紅玻璃サラマンダー》が赤い結晶の内側から歩き出しました。

使い魔が力を貸しやすい場面

大事な一語へ焦点を集める朗読、静かな場で芯を通す語り。

“透けた芯で白炎を孕み、声の軸を一点で熔かす。”